

## 徳島県海部郡海陽町 2 地点での蛾類調査

### – 2012 年の調査結果 –

広渡俊哉<sup>1</sup>・屋宜禎央<sup>1</sup>・鈴木信也<sup>2</sup>・外村俊輔<sup>2</sup>・小林茂樹<sup>3</sup>・山田量崇<sup>4</sup>

[Toshiya Hirowatari<sup>1</sup>, Sadahisa Yagi<sup>1</sup>, Shinya Suzuki<sup>2</sup>, Shunsuke Tomura<sup>2</sup>, Shigeki Kobayashi<sup>3</sup> and Kazutaka Yamada<sup>4</sup>: Survey of moth fauna in Kaiyo-cho, Tokushima Prefecture — A result of survey in June 2012]

#### はじめに

四国は、約 1 万 8000 年前の最終氷期に本州と九州に繋がっていたことや面積的に狭いことから、チョウ目においては、イシヅチヒロコバナやツルギヒロコバナといったごく一部の固有種が知られている程度である (Hashimoto, 2006; 酒井, 2011)。一方で、分布限界という点では、ベニイカリモンガなどが北限種として、ツマジロウラジャノメやウスバシロチョウなどが南限種として知られており、さらに、イチジクヒトリモドキやキョウチクトウスズメなどのような南方系の種が近年になって確認されるなど (山田ほか, 2008; 酒井, 2011 など)、地理的に興味深い地域である。

このような四国における蛾類については、大型の蛾類に関しては多くの報告がある一方、キバガ上科などの小蛾類の記録は依然として不十分である。実際、広渡ほか (2012, 2015) は剣山系における短期間の調査で多くの小蛾類の分布初記録種を報告した。今回も海部郡海陽町の 2 地点において同様の調査を行ったところ、小蛾類のいくつかの種において、四国初記録を含む分布上の新知見が得られたので報告する。なお、今回の報告を作成するにあたり、広渡ほか (2015) の剣山系の蛾類の同定結果にいくつか誤りがあることが判明したので、合わせてここで訂正・追記した。

#### 調査方法

2012 年 6 月に、徳島県海部郡海陽町の 2 地点 (下記) において、広渡ほか (2015) と同様の方法で灯火採集 (スクリーン法) による蛾類調査を行った。

(1) 徳島県海部郡海陽町平井轟の滝 (標高 240m, 緯経度 33.696777, 134.254539)

調査日: 2012 年 6 月 4 日 (灯火採集)

(2) 徳島県海部郡海陽町大里海岸 (標高 8 m, 緯経度 33.613091, 134.374090)

調査日: 2012 年 6 月 5 日 (灯火採集)

現地調査は、広渡俊哉・小林茂樹・長田庸平・中塚久美子・山田量崇の 5 名で行い、同定は屋宜禎央・鈴木信也・外村俊輔の 3 名で行い、キバガ科 Thiotrichinae 亜科は Khine Mon Mon Kyaw 氏、ヒゲナガキバガ科は奥尉平氏に同定を依頼した。

分布記録については、日本産蛾類標準図鑑 I ~ IV を参考にした。また、インターネット上の HP「南四国の蛾」の「四国産蛾類図鑑」も参考にした。リストの体系、種名、並び順は基本的に神保 (2021) の List-MJ 日本産蛾類総目録を利用したが、初記録の多かったキバガ上科等に関しては、分子系統解析等により認められている最新の体系を用いた (Karsholt et al., 2013; Shohn et al., 2013)。

2021 年 11 月 30 日受付, 12 月 21 日受理.

<sup>1</sup>九州大学大学院農学研究院昆虫学教室, 〒819-0395 福岡市西区元岡 744. Entomological Laboratory, Faculty of Agriculture, Kyushu University, Fukuoka, 819-0395 Japan.

<sup>2</sup>九州大学大学院生物資源環境科学府昆虫学教室, 〒819-0395 福岡市西区元岡 744. Entomological Laboratory, Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences, Kyushu University, Fukuoka, 819-0395 Japan.

<sup>3</sup>大阪府立大学大学院生命環境科学研究科環境動物昆虫学研究グループ, 〒599-8531 堺市中区学園町 1-1. Environmental Entomology and Zoology, Graduate School of Life and Environmental Sciences, Osaka Prefecture University, Sakai, Osaka, 599-8531 Japan.

<sup>4</sup>徳島県立博物館, 〒770-8070 徳島市八万町文化の森総合公園. Tokushima Prefectural Museum, Bunka-no-Mori Park, Hachiman-chô, Tokushima 770-8070, Japan.

結果

ヒゲナガガ科 Adelidae

ヒゲナガガ亜科 Adelinae

1. ホソオビヒゲナガ *Nemophora aurifera* (Butler, 1881)  
 轟の滝：2♂3♀

マグリガ科 Incurvariidae

2. ホソバネマグリガ *Vespina nielseni* Kozlov, 1987  
 大里海岸：1♀

チビガ科 Bucculatricidae

3. ヨモギチビガ *Bucculatrix notella* Seksjaeva, 1996  
 大里海岸：7♂（四国初記録）（図 1-A）  
 本種は、北海道，本州，九州；極東ロシアから記録されており（Kobayashi et al., 2010），日本各地の山野のヨモギに普通にみられる。

ホソガ科 Gracillariidae

ホソガ亜科 Gracillariinae

4. チャノハマキホソガ *Caloptilia theivora* (Walsingham, 1893)  
 大里海岸：2♂
5. キンモンハマキホソガ *Caloptilia aurifasciata* Kumata, 1982  
 大里海岸：1♂
6. ナラウススジハマキホソガ *Caloptilia querci* Kumata, 1982  
 大里海岸：1♂2♀

スガ科 Yponomeutidae

スガ亜科 Yponomeutinae

7. マルギンバネスガ *Thecobathra anas* (Stringer, 1930)  
 大里海岸：1♂
8. ツヤギンバネスガ *Niphonympha vera* Moriuti, 1963  
 轟の滝：2♀

メムシガ科 Argyresthiidae

9. カタキンメムシガ *Argyresthia angusta* Moriuti, 1969  
 大里海岸：1♂
10. クロモンメムシガ *Argyresthia communana* Moriuti, 1969  
 轟の滝：1♀（図 1-B）  
 本種は、広渡ほか（2015）で、四国初記録とされた種だが、この記録に使われた個体を検鏡したところ *Swammerdamia* sp. であった。クロモンメムシガは日本特産種で、本州，九州から記録されており（山内・広渡，2013），四国からは2016年に、いの町（高知県）

で発見されている（四国産蛾類図鑑，2021）。

コナガ科 Plutellidae

11. コナガ *Plutella xylostella* (Linnaeus, 1758)  
 大里海岸：1♀

ハモグリガ科 Lyonetiidae

ハモグリガ亜科 Lyonetiinae

12. *Lyonetia* sp.  
 轟の滝：3♂1♀；大里海岸：2♂（図 1-C）  
*Lyonetiola* 亜属の種に似るが第1後縁斜条より基部から茶色斜条が4線走り，胸部に茶色紋を持つ点などが異なり学名未決定種とした。なお，轟の滝の林床部で複数個体の蛹（おそらく下垂したもの）を採集し羽化させたが，今回のデータには含めていない。

ヒラタマルハキバガ科 Depressariidae

13. キマダラヒラタマルハキバガ *Eutorna leonidi* Lvovsky, 1979  
 轟の滝：1♀

ヒゲナガキバガ科 Lecithoceridae

オビヒゲナガキバガ亜科 Torodorinae

14. クロカクバネヒゲナガキバガ *Athymoris martialis* Meyrick, 1935  
 轟の滝：1♂（図 1-D）  
 本種は、本州，九州，屋久島；台湾；朝鮮半島南部；中国から記録があり（坂巻，2013a），四国からは2009年に越知町（高知県）で発見されている（四国産蛾類図鑑，2021）。

ホソバヒゲナガキバガ亜科 Lecithocerinae

15. カクバネヒゲナガキバガ *Lecitholaxa thiodora* (Meyrick, 1914)  
 大里海岸：1♀
16. キイロホソバヒゲナガキバガ *Lecithocera fascimaculata* Oku, 2021  
 本種は本州，四国，九州から記録があり，奥（2003）で *Lecithocera* sp. 2 として報告され，Oku et al.（2021）で新種記載された種である。外部形態は *L. bimaculata* Park, 1999 に似るが，オス交尾器バルバの先端部が本種の方がより太いといった差異が見られる。

ニセマイコガ科 Stathmopodidae



図 1. 徳島県海陽町の特筆すべき蛾類. A, ヨモギチビガ *Bucculatrix notella*; B, クロモンメムシガ *Argyresthia communana*; C, *Lyonetia* sp.; D, クロカクバネヒゲナガキバガ *Athymoris martialis*; E, ヤチツツミノガ *Coleophora elodella*; F, ススキキオビカザリバ *Cosmopterix dulcivora*; G, ゴマダラシロチビキバガ *Stenolechia notomochla*; H, イッシキチビキバガ *Parastenolechia issikiella*; I, ヒメイッシキチビキバガ *Parastenolechia gracilis*; J, ハイイロゴマダラヒメキバガ *Chorivalva bisaccula*; K, コキボシキバガ *Teleiodes gangwonensis*; L, ニセツチイロキバガ *Empalactis ponomarenkoae*. スケールバー：4 mm.

17. オオシダマイコガ *Calicotis exclamationis* Terada, 2016

轟の滝：2♂

ツツミノガ科 *Coleophoridae*

18. ヤチツツミノガ *Coleophora elodella* Baldizzzone & Oku, 1988

大里海岸：1♀ (四国初記録) (図 1-E)

本種は北海道, 本州; 朝鮮半島; ロシア南東部から記録があり, イグサ属を利用することが知られている (奥, 2013).

ネマルハキバガ科 *Blastobasidae*

19. ウスイロネマルハキバガ *Lateantenna spiniharpella*

Kuznetsov & Sinev, 1985

大里海岸：2♂1♀

神保 (2021) では属名 *Neoblastobasis* が使われているが, 近年は *Lateantenna* に置かれている (Ohshima et al., 2018).

カザリバガ科 *Cosmopterigidae*

カザリバガ亜科 *Cosmopteriginae*

20. ススキキオビカザリバ *Cosmopterix dulcivora* Meyrick, 1919

大里海岸：1♂（四国初記録）（図 1-F）

日本各地の低地（北海道，本州，九州，屋久島，沖縄島，石垣島，西表島）；中国；ロシア；フィリピン；ジャワ島；オーストラリア；太平洋諸島に分布し，ススキやサトウキビに潜ることが知られている（Kuroko, 2015）.

四国産蛾類図鑑で，宇佐町（高知県）から発見されているが，本図鑑の写真の個体は，翅端の黄色斑が大きい点などから，ウスキモンカザリバ *Cosmopterix flavidella* Kuroko, 2011 だと思われる.

21. セジロトガリホソガ *Labdia issikii* Kuroko, 1982

大里海岸：1♂

キバガ科 *Gelechiidae*

*Anomologinae*

22. ヒメキマダラキバガ *Monochroa cleodoroides* Sakamaki, 1994

大里海岸：1♂1♀

本属は，近年の分子系統解析から *Anomologinae* とされている（Karsholt et al., 2013）.

キバガ亜科 *Gelechiinae*

23. ゴマダラシロチビキバガ *Stenolechia notomochla* Meyrick, 1935

大里海岸：1♂（四国初記録）（図 1-G）

本種は，北海道，本州，九州，対馬；朝鮮半島南部；ロシア南東部から記録があり，カシワ（ブナ科）を利用することが知られている（坂巻，2013b）.

24. イッシキチビキバガ *Parastenolechia issikiella* (Okada, 1961)

轟の滝：1♂4♀（図 1-H）

本種は日本特産種で，北海道，本州，九州，対馬，屋久島から記録があり（坂巻，2013b），四国からは宇佐町（高知県）から発見されている（四国産蛾類図鑑，2021）.

25. ヒメイッシキチビキバガ *Parastenolechia gracilis* Kanazawa, 1991

轟の滝：1♂（四国初記録）（図 1-I）

本種は日本特産種で，本州と九州から記録がある（坂巻，2013b）.

26. ハイイロゴマダラヒメキバガ *Chorivalva bisaccula* Omelko, 1988

轟の滝：1♂（四国初記録）（図 1-J）

本種は，北海道，本州，九州；朝鮮半島南部；ロシア南東部から記録があり，クリ（ブナ科）を利用すると考えられている（坂巻，2013b）.

モンキバガ亜科 *Teleiodinae*

27. コキボシキバガ *Teleiodes gangwonensis* Park & Ponomarenko, 2007

大里海岸：1♂（図 1-K）

本種は，本州，九州；朝鮮半島南部から記録されており（坂巻，2013b），四国からは山奈町（高知県宿毛市）から発見されている（四国産蛾類図鑑，2021）.

フサキバガ亜科 *Dichomeridinae*

28. ムモンフサキバガ *Dichomeris tostella* Stringer, 1930

轟の滝：1♂

29. カバイロキバガ *Dichomeris heriguronis* (Matsumura, 1931)

大里海岸：1♂

*Anacamptinae*

30. フタクロモンキバガ *Anarsia bipinnata* (Meyrick, 1932)

大里海岸：2♂

本グループは，神保（2021）ではフサキバガ亜科 *Dichomeridinae* に置かれているが，近年の分子系統解析から *Anacamptinae* とされている（Karsholt et al., 2013）.

31. ハイイロマダラノコメキバガ *Faristenia furtumella* Ponomarenko, 1991

轟の滝：4♂1♀

32. ツチイロキバガ *Empalactis neotaphronoma* Ponomarenko, 1993

大里海岸：1♂

33. ニセツチイロキバガ *Empalactis pomarenkoae* Ueda, 2012

轟の滝：1♂（四国初記録）（図 1-L）

本種は日本特産種で，本州と九州から記録がある（坂巻，2013b）.

34. クロクモシロキバガ *Encolapta tegulifera* (Meyrick, 1932)

大里海岸：2♂

イラガ科 *Limacodidae*

35. クロシタアオイラガ *Parasa hilarula* (Staudinger, 1887)

轟の滝：1♂1♀

ハマキガ科 *Tortricidae*

ハマキガ亜科 *Tortricinae*



- ハマキガ族 Tortricini
36. ギンヨスジハマキ *Acleris leechi* (Walsingham, 1900)  
 轟の滝：1♂
37. セウスイロハマキ *Acleris enitescens* (Meyrick, 1912)  
 大里海岸：2♀  
 ホソハマキガ族 Cochylini
38. アカオビホソハマキ *Eupoecilia kobeana* Razowski, 1968  
 轟の滝：1♀  
 カクモンハマキガ族 Archipini
39. クシヒゲムラサキハマキ *Terricula violetana* (Kawabe, 1964)  
 轟の滝：2♂
40. アトボシハマキ *Choristoneura longicellana* (Walsingham, 1900)  
 大里海岸：3♂
41. チャハマキ *Homona magnanima* Diakonoff, 1948  
 轟の滝：2♂
42. トビモンコハマキ *Diplocalyptis congruentana* (Kennel, 1901)  
 大里海岸：1♂
43. ウスコカクモンハマキ *Adoxophyes dubia* Yasuda, 1998  
 大里海岸：1♂
- ヒメハマキガ亜科 Olethreutinae  
 ヒメハマキガ族 Olethreutini
44. ナカジロヒメハマキ *Aterpia praeceps* (Meyrick, 1909)  
 大里海岸：1♂
45. コシロアシヒメハマキ *Hystrichoscelus spathanum* Walsingham, 1900  
 轟の滝：1♂；大里海岸：1♀
46. ニセシロモンヒメハマキ *Hedya ignara* Falkovitsh, 1962  
 轟の滝：1♂
47. オオクリモンヒメハマキ *Olethreutes transversana* (Christoph, 1881)  
 轟の滝：1♀
48. クリオビクロヒメハマキ *Rudisociaria* sp.  
 大里海岸：1♂  
 カギバヒメハマキガ族 Enarmoniini
49. ヒノキカワモグリガ *Coenobiodes granitalis* (Butler, 1881)  
 轟の滝：1♂  
 モグリヒメハマキガ族 Eucosmini
50. ハイマダラヒメハマキ *Sillybiphora devia* Kuznetzov, 1964  
 大里海岸：1♀
51. ヒロオビヒメハマキ *Epinotia bicolor* (Walsingham, 1900)  
 大里海岸：1♀
52. バラシロヒメハマキ *Notocalia rosaecolana* (Doubleday, 1850)  
 轟の滝：1♂；大里海岸：3♂2♀
53. シロズマダラヒメハマキ *Rhopobota toshimai* (Kawabe, 1978)  
 轟の滝：1♀
- トリバガ科 Pterophoridae  
 カマトリバガ亜科 Pterophorinae
54. フキトリバ *Pselnophorus vilis* (Butler, 1881)  
 轟の滝：1♂
- メイガ科 Pyralidae  
 シマメイガ亜科 Pyralinae  
 シマメイガ族 Pyralini
55. トビイロシマメイガ *Hypsopygia regina* (Butler, 1879)  
 轟の滝：1♂3♀
56. ギンモンシマメイガ *Pyralis cardinalis* Kaila, Huemer, Mutanen, Tyllinen & Wikström, 2020  
 轟の滝：1♀  
 日本産の個体群は、従来 *Pyralis regalis* Denis & Schiffermüller, 1775 という種名が当てられていたが、2020年にフィンランドの標本を担名タイプとして新種記載された (Wikström et al. 2020).  
 トガリメイガ族 Endotrichini
57. キベリトガリメイガ *Endotricha minialis* (Fabricius, 1794)  
 轟の滝：1♀
58. オオウスベニトガリメイガ *Endotricha icelusalis* (Walker, 1859)  
 大里海岸：3♂  
 フトメイガ亜科 Epipaschiinae
59. ナカアオフトメイガ *Salma elegans* (Butler, 1881)  
 大里海岸：1♂  
 マダラメイガ亜科 Phycitinae  
 マダラメイガ族 Phycitini
60. アカマダラメイガ *Oncocera semirubella* (Scopoli, 1763)  
 大里海岸：2♂2♀  
 シマホソメイガ族 Peoriini
61. ヒメスジホソメイガ *Arivaca gracilis* Sasaki, 2012  
 轟の滝：1♂

ツトガ科 Crambidae

ツトガ亜科 Crambinae

62. ホソスジツトガ *Pseudargyria interruptella* (Walker, 1866)

轟の滝：1♀

63. サツマツトガ *Calamotropha okanoi* Bleszynski, 1961

大里海岸：1♂1♀

64. シロスジツトガ *Crambus argyrophorus* Butler, 1878

轟の滝：2♂1♀；大里海岸：1♀

ミズメイガ亜科 Acentropinae

65. ゼニガサミズメイガ *Paracymoriza prodigalis* (Leech, 1889)

轟の滝：1♀；大里海岸：1♂

ノメイガ亜科 Pyraustinae

ノメイガ族 Pyraustini

66. トガリキノメイガ *Demobotys pervulgalis* (Hampson, 1913)

大里海岸：1♀

67. トモンノメイガ *Pyrausta limbata* (Butler, 1879)

大里海岸：1♀

ヒゲナガノメイガ族 Spilomelini

68. コガタシロモンノメイガ *Pileotocera sodalis* (Leech, 1889)

轟の滝：1♀；大里海岸：4♀

69. モンキシロノメイガ *Cirrhochrista brizoalis* (Walker, 1859)

轟の滝：1♂

70. クロオビノメイガ *Pycnarmon pantherata* (Butler, 1878)

大里海岸：2♂

71. ウスムラサキノメイガ *Agrotera nemoralis* (Scopoli, 1763)

轟の滝：1♀

72. ハカジモドキノメイガ *Cnaphalocrocis stereogona* (Meyrick, 1886)

大里海岸：1♀

73. シロヒトモンノメイガ *Analthes semitritalis* Lederer, 1863

轟の滝：1♀

74. シロテンキノメイガ *Nacoleia commixta* (Butler, 1879)

大里海岸：1♀

75. サツマキノメイガ *Nacoleia satsumalis* South, 1901

大里海岸：1♀

76. シロアシクロノメイガ *Omiodes tristrialis* (Bremer, 1864)

大里海岸：1♂

77. ヒメクロミスジノメイガ *Omiodes miserus* (Butler, 1879)

大里海岸：1♂1♀

78. キバラノメイガ *Omiodes noctescens* (Moore, 1888)

轟の滝：1♂

79. ヨツメノメイガ *Pleuroptya quadrimaculalis* (Kollar, [1844])

轟の滝：1♂

80. ホソオビツチイロノメイガ *Syllepte pallidinotalis* (Hampson, 1912)

大里海岸：2♂

81. フタホシノメイガ *Glyphodes bipunctalis* Leech, 1889

大里海岸：1♂

82. モンキクロノメイガ *Herpetogramma luctuosale* (Guenée, 1854)

大里海岸：2♂

83. モンシロリノメイガ *Uresiphita tricolor* (Butler, 1879)

轟の滝：2♂

84. ヘリアカキンノメイガ *Carminibotys carminalis* (Caradja, 1925)

轟の滝：1♀

カギバガ科 Drepanidae

カギバガ亜科 Drepaninae

85. ウコンカギバ *Tridrepana crocea* (Leech, [1889])

轟の滝：1♂

86. スカシカギバ *Macrauzata maxima* Inoue, 1960

轟の滝：1♂

トガリバガ亜科 Thyatirinae

87. オオバトガリバ *Tethea ampliata* (Butler, 1878)

大里海岸：1♂

シャクガ科 Geometridae

エダシャク亜科 Ennominae

88. ヒメマダラエダシャク *Abraxas nipponibia* Wehrli, 1935

轟の滝：1♀

89. サザナミオビエダシャク *Heterostegane hyriaria* Warren, 1894

大里海岸：2♂

90. ホシスジシロエダシャク *Myrteta punctata* (Warren, 1894)

轟の滝：1♀

91. フタスジオエダシャク *Rhynchobapta cervinaria* (Moore, 1888)

轟の滝：1♀

92. マエキオエダシヤク *Plesiomorpha flaviceps* (Butler, 1881)  
 轟の滝：1♀；大里海岸：1♂
93. ハグルマエダシヤク *Synegia hadassa* (Butler, 1878)  
 轟の滝：1♀
94. ウスキオエダシヤク *Oxymacaria normata* (Alphéraky, 1892)  
 大里海岸：1♀
95. シロジマエダシヤク *Euryobeidia languidata* (Walker, 1862)  
 大里海岸：1♂
96. オオゴマダラエダシヤク *Paraperchnia giraffata* (Guenée, 1858)  
 轟の滝：1♂
97. ナカウスエダシヤク *Alcis angulifera* (Butler, 1878)  
 轟の滝：1♂
98. マツオオエダシヤク *Deileptenia ribeata* (Clerck, 1759)  
 轟の滝：2♂
99. ハミスジエダシヤク *Hypomecis roboraria* (Denis & Schiffmüller, 1775)  
 轟の滝：1♂
100. ウスバミスジエダシヤク *Hypomecis punctinalis* (Scopoli, 1763)  
 轟の滝：1♂
101. ヒロバウスアオエダシヤク *Paradarisa chloauges* Prout, 1927  
 大里海岸：3♂
102. リンゴツノエダシヤク *Phthonosema tendinosaria* (Bremer, 1864)  
 轟の滝：1♂
103. アミメオオエダシヤク *Mesastrape fulguraria* (Walker, 1860)  
 轟の滝：1♂
104. サラサエダシヤク *Epholca arenosa* (Butler, 1878)  
 轟の滝：1♂
105. オオマエキトビエダシヤク *Nothomiza oxygoniodes* Wehrli, 1939  
 大里海岸：1♂
106. ヨスジキエダシヤク *Cotta incongruaria* (Walker, 1860)  
 大里海岸：2♂
107. フタマエホシエダシヤク *Achrosis paupera* (Butler, 1881)  
 轟の滝：2♀
108. ウスキツバメエダシヤク *Ourapteryx nivea* Butler, 1883  
 轟の滝：1♂；大里海岸：2♂1♀
109. コガタツバメエダシヤク *Ourapteryx obtusicauda* (Warren, 1894)  
 大里海岸：1♂
110. シロツバメエダシヤク *Ourapteryx maculicaudaria* (Motschulsky, 1866)  
 轟の滝：1♂  
 アオシヤク亜科 Geometrinae
111. カギバアオシヤク *Tanaorhinus reciprocata* (Walker, 1861)  
 轟の滝：1♀
112. カギシロスジアオシヤク *Geometra dieckmanni* Graeser, 1889  
 轟の滝：1♂
113. ウスミズアオシヤク *Jodis argutaria* (Walker, 1866)  
 大里海岸：1♀
114. ヒメツバメアオシヤク *Maxates protrusa* (Butler, 1878)  
 轟の滝：2♂；大里海岸：2♂1♀
115. ウスハラアカアオシヤク *Chlorissa inornata* (Matsumura, 1925)  
 大里海岸：1♂
116. ヨツモンマエジロアオシヤク *Comibaena procumbaria* (Pryer, 1877)  
 轟の滝：1♀  
 ヒメシヤク亜科 Sterrhinae
117. オイワケヒメシヤク *Idaea invalida* (Butler, 1879)  
 大里海岸：1♂  
 ナミシヤク亜科 Larentiinae
118. ゴマダラシロナミシヤク *Naxidia maculata* (Butler, 1879)  
 轟の滝：2♀
119. セスジナミシヤク *Evecliptopera illitata* (Wileman, 1911)  
 轟の滝：2♂
120. ケブカチビナミシヤク *Gymnoscelis esakii* Inoue, 1955  
 大里海岸：1♂
121. クロスジアオナミシヤク *Chloroclystis v-ata* (Haworth, 1809)  
 轟の滝：1♀；大里海岸：1♀
- カレハガ科 Lasiocampidae
122. ギンモンカレハ *Somadasya brevivenis* (Butler, 1885)  
 轟の滝：1♂
- スズメガ科 Sphingidae

- ホウジャク亜科 *Macroglossinae*
123. ブドウズメ *Acosmeryx castanea* Rothschild & Jordan, 1903  
 轟の滝：4♂；大里海岸：1♂
124. コスズメ *Theretra japonica* (Boisduval, 1869)  
 轟の滝：1♂
125. ビロードズメ *Rhagastis mongoliana* (Butler, 1875)  
 轟の滝：1♂
- シャチホコガ科 *Notodontidae*
- ギンモンシャチホコ亜科 *Spataliinae*  
 ギンモンシャチホコ族 *Spataliini*
126. トビギンボシシャチホコ *Rosama ornata* (Oberthür, 1884)  
 轟の滝：2♂  
 ウチキシヤチホコ亜科 *Notodontinae*  
 シャチホコガ族 *Stauropini*
127. プライヤアオシャチホコ *Syntypistis pryeri* (Leech, 1899)  
 大里海岸：1♂  
 ウチキシヤチホコ族 *Notodontini*
128. ナカキシヤチホコ *Peridea gigantea* Butler, 1877  
 轟の滝：1♂
129. ルリモンシャチホコ *Peridea oberthueri* (Staudinger, 1892)  
 轟の滝：1♂
130. クビワシャチホコ *Shaka atrovittatus* (Bremer, 1861)  
 轟の滝：1♂
131. プライヤエグリシャチホコ *Lophontosia pryeri* (Butler, 1879)  
 轟の滝：2♂
- ドクガ科 *Lymantriidae*
132. マメドクガ *Cifuna locuples* Walker, 1855  
 轟の滝：1♂1♀
- ヒトリガ科 *Arctiidae*  
 コケガ亜科 *Lithosiinae*
133. ヒメツマキホソバ *Eilema minor* Okano, 1955  
 轟の滝：1♂
134. ナガサキムジホソバ *Danielithosia immaculata* (Butler, 1880)  
 大里海岸：1♂
135. クビワウスグロホソバ *Macrobrochis staudingeri* (Alphéraky, 1897)  
 轟の滝：1♂；大里海岸：2♂
136. キマエクロホソバ *Ghoria collitoides* Butler, 1885  
 轟の滝：1♀
137. アカスジシロコケガ *Cyana hamata* (Walker, 1854)  
 轟の滝：1♂
138. シロオビクロコケガ *Siccia minuta* (Butler, 1881)  
 大里海岸：1♂
139. クロテンハイイロコケガ *Eugoa grisea* Butler, 1877  
 轟の滝：1♂1♀
140. ハガタベニコケガ *Barsine aberrans* (Butler, 1877)  
 轟の滝：2♂
141. ベニヘリコケガ *Mittochrista miniata* (Forster, 1771)  
 轟の滝：2♂
- ヒトリガ亜科 *Arctiinae*
142. アカハラゴマダラヒトリ *Spilosoma punctarium* (Stoll, 1782)  
 轟の滝：1♂
143. スジモンヒトリ *Spilarctia seriatopunctata* (Motschulsky, [1861])  
 轟の滝：1♀
144. アカヒトリ *Lemyra flammeola* (Moore, 1877)  
 大里海岸：1♂
- アツバモドキガ科 *Micronoctuidae*
145. ウスオビアツバモドキ *Mimachrostia fasciata* Sugi, 1982  
 轟の滝：1♂
- コブガ科 *Nolidae*  
 コブガ亜科 *Noliniinae*
146. クロスジシロコブガ *Nola taeniata* Snellen, 1874  
 大里海岸：1♂
147. フタモンコブガ *Nola exumbrata* Inoue, 1976  
 大里海岸：1♂1♀
148. イナズマコブガ *Meganola triangulalis* (Leech, [1889])  
 轟の滝：1♂
- リング亜科 *Chloephorinae*
149. トビイロリング *Siglophora ferreilutea* Hampson, 1895  
 轟の滝：1♀
150. ギンボシリング *Ariolica argentea* (Butler, 1881)  
 轟の滝：1♀
- シロズリング亜科 *Westermanniinae*
151. マエキリング *Iragaodes nobilis* (Staudinger, 1887)  
 轟の滝：1♀



ヤガ科 Noctuidae

ムラサキアツバ亜科 Boletobiinae

152. ヨツモンムラサキアツバ *Diomea discisigna* Sugi, 1963

轟の滝：1♂；大里海岸：2♂1♀

153. マエヘリモンアツバ *Diomea jankowskii* (Oberthür, 1880)

轟の滝：1♂

154. アトヘリヒトホシアツバ *Gesonia fallax* (Butler, 1879)

轟の滝：1♂

亜科所属不明 incertae sedis

155. ウラモンチビアツバ *Micreremites pyraloides* Sugi, 1982

大里海岸：1♂

156. クロテンカバアツバ *Anachrostis nigripunctalis* (Wileman, 1911)

轟の滝：2♂；大里海岸：1♂

ベニコヤガ亜科 Eubleminae

157. キスジコヤガ *Enispa lutefascialis* (Leech, 1889)

轟の滝：1♂；大里海岸：1♂

158. サザナミコヤガ *Enispa masuii* Sugi, 1982

大里海岸：2♂

159. ツマベニシマコヤガ *Corgatha obsoleta* Marumo, 1932

大里海岸：1♂

160. アトキスジクルマコヤガ *Oruza mira* (Butler, 1879)

大里海岸：1♂

161. ウスキコヤガ *Oruza brunnea* (Leech, 1900)

轟の滝：1♂；大里海岸：1♀

162. シロコヤガ *Eulocastra shibaharai* Kishida, 2010

轟の滝：1♂

アツバ亜科 Hypeninae

163. クロキシタアツバ *Hypena amica* (Butler, 1878)

轟の滝：1♂

164. ヤマガタアツバ *Bomolocha stygiana* (Butler, 1878)

轟の滝：4♂1♀

カギアツバ亜科 Aventiinae

165. ウスベニコヤガ *Sophta subrosea* (Butler, 1881)

轟の滝：1♀

166. テンモンシマコヤガ *Sophta ruficeps* (Walker, 1864)

轟の滝：1♂1♀

167. シロテンツマキリアツバ *Amphitrogia amphidecta* (Butler, 1879)

轟の滝：1♀

ツマキリアツバ亜科 Pangraptinae

168. ツマジロツマキリアツバ *Pangrapta lunulata* Sterz, 1915

轟の滝：1♀

169. マエモンツマキリアツバ *Pangrapta costinotata* (Butler, 1881)

轟の滝：1♂1♀；大里海岸：1♀

クルマアツバ亜科 Herminiinae

170. シラナミクロアツバ *Adrapta simplex* (Butler, 1879)

大里海岸：1♂

171. マルシラホシアツバ *Edessena gentiusalis* Walker, [1859]

大里海岸：1♂

172. オオシラホシアツバ *Edessena hamada* (Felder & Rogenhofer, 1874)

轟の滝：3♂2♀；大里海岸：1♂

173. ヒメハナマガリアツバ *Hadennia nakatanii* Owada, 1979

大里海岸：1♀

174. シロスジアツバ *Bertula spacoalis* (Walker, 1859)

轟の滝：1♂

175. ツマオビアツバ *Mesoplectra griselda* (Butler, 1879)

轟の滝：1♂

176. コブヒゲアツバ *Zanclognatha lunalis* (Scopoli, 1763)

大里海岸：1♀

177. キイロアツバ *Treitschkendia helva* (Butler, 1879)

轟の滝：1♂

178. トビスジアツバ *Herminia tarsicrinalis* (Knoch, 1782)

大里海岸：1♀

179. オオシラナミアツバ *Hipoepa fractalis* (Guenée, 1854)

大里海岸：2♂1♀

トモエガ亜科 Erebininae

トモエガ族 Erebini

180. オスグロトモエ *Spirama retorta* (Clerck, 1759)

轟の滝：1♂；大里海岸：1♂

シャクドウクチバ族 Anobini

181. カバフヒメクチバ *Mecodina cineracea* (Butler, 1879)

大里海岸：1♂

182. カバフヒメクチバ *Mecodina cineracea* (Butler, 1879)

轟の滝：1♂

183. シャクドウクチバ *Mecodina nubiferalis* (Leech, 1889)

轟の滝：1♀

シラフクチバ族 Sypnini

184. ハガタクチバ *Daddala lucilla* (Butler, 1881)

大里海岸：1♂

フサヤガ亜科 Euteliinae

185. ニッコウフサヤガ *Atacira grabczewskii* (Püngeler, 1904)

轟の滝：1♂

- スジコヤガ亜科 Eustrotiinae
186. ヒメオビコヤガ *Maliattha arefacta* (Butler, 1879)  
 轟の滝：1♂；大里海岸：1♂
187. ヒメネジロコヤガ *Maliattha signifera* (Walker, 1858)  
 大里海岸：2♂
188. ネジロコヤガ *Maliattha chalcogramma* (Bryk, 1949)  
 轟の滝：1♂1♀
189. マエモンコヤガ *Chorsia japonica* (Warren, 1912)  
 轟の滝：1♀
- ケンモンヤガ亜科 Acronictinae
190. ゴマケンモン *Moma alpium* (Osbeck, 1778)  
 轟の滝：1♀
191. ニッコウアオケンモン *Nacna malachites* (Oberthür, 1880)  
 轟の滝：1♂
192. シマケンモン *Craniophora fasciata* (Moore, 1884)  
 轟の滝：1♀
- ヒメヨトウ亜科 Condicinae
193. シマヨトウ *Eucarta fasciata* (Butler, 1878)  
 轟の滝：1♂
194. フタテンヒメヨトウ *Acosmetia biguttula* (Motschulsky, 1866)  
 大里海岸：1♀
195. キクビヒメヨトウ *Prometopus flavicollis* (Leech, [1889])  
 轟の滝：1♀
- キリガ亜科 Xyleninae
- カドモンヨトウ族 Apameini
196. アオフシラクモヨトウ *Antapamea conciliata* (Butler, 1878)  
 大里海岸：1♂
197. ギンギンヨトウ *Atrachea nitens* (Butler, 1878)  
 大里海岸：1♂
- ヨトウガ亜科 Hadeninae
- ヨトウガ族 Hadenini
198. フタスジヨトウ *Protomiselia bilinea* (Hampson, 1905)  
 轟の滝：1♂
- モンヤガ亜科 Noctuidae
- モンヤガ族 Noctuini
199. クロクモヤガ *Hermonassa cecilia* Butler, 1878  
 轟の滝：1♂3♀

#### 同定結果の訂正と追記

広渡ほか（2015）で報告された剣山系の蛾類のうち、以下の種について同定結果とデータの内容を訂正する。種名

の前に、広渡ほか（2015）で使われている番号を示した。個体全てが誤同定の場合は正しい種名の後に全ての地点と個体数を示し、一部のみの場合は、地点と個体数を示した後に正しい種名を示した。

#### ホソガ科 Gracillariidae

12. マメハマキホソガ *Caloptilia soyella* (Deventer, 1904)  
 = ナラウススジハマキホソガ *Caloptilia querci*  
 (横谷：1♂1♀, 雲早山 (2010)：1♀, 雲早山 (2011)：1♂4♀)

#### スガ科 Yponomeutidae

16. オオボシハイスガ *Yponomeuta polystictus* Butler, 1879  
 雲早山 (2011)：1♂= オオボシハイスガ  
 沢谷：1♂= ツリバナスガ *Yponomeuta eurinellus*  
 Zagulajev, 1969
17. マコムハイスガ *Yponomeuta osakae* Moriuti, 1977  
 = ネムスガ *Homadaula anisocentra* Meyrick, 1922 (ネムスガ科) (横谷：4♀)

#### メムシガ科 Argyresthiidae

23. クロモンメムシガ *Argyresthia communana* Moriuti, 1969  
 = *Swammerdamia* sp. (横谷：3♀)  
 本種は、ウスグロヒメスガ *S. pyrella* (de Villers, 1789) に似るが、メス交尾器のシグナの形状が異なる。
24. ツツジメムシガ *Argyresthia tutuzicolella* Moriuti, 1969  
 沢谷：1♂ = ツツジメムシガ  
 雲早山 (2011)：1♂ = ホソバナメガリガ *Vespina nielseni* Kozlov, 1987♀ (マガリガ科)  
 雲早山 (2011)：1♀ = シロズメムシガ *A. albicomella* Moriuti, 1969♀ (図 2-A)  
 本種は日本特産種で、北海道、本州から記録がある (山内・広渡, 2013)。四国からは 2012 年に物部町 (高知県) で発見されている (四国産蛾類図鑑, 2021)。

#### ホソハマキモドキガ科 Glyphipterigidae

25. シロオビホソハマキモドキ *Glyphipterix basifasciata* Issiki, 1930  
 横谷 (2011)：1♂= シロオビホソハマキモドキ  
 横谷 (2011)：1♀= ギンヅマヒメハマキ *Rhopalovalva exartemana* (Kennel, 1901)

#### マルハキバガ科 Oecophoridae

30. マノベニマルハキバガ *Promalactis manoi* Fujisawa, 2002  
 雲早山 (2011) : 2♂=*Promalactis* sp. (1♂1♀)  
 四国産蛾類図鑑 (2021) にて示されている個体も交尾器形態の検討が必要であり、四国における本種の確実な分布情報は現時点では存在しないため、四国からの記録を削除する。
31. ギンモンカバマルハキバガ *Promalactis jezonica* (Matsumura, 1931)  
 沢谷 : 1♀ = ヒメツマジロベニマルハキバガ *Promalactis squamijuxta* Tomura & Hirowatari, 2020 (1♂) (四国初記録) (図 2-B)  
 本種は日本特産種で、本州中部以西から九州にかけて得られている (Tomura & Hirowatari, 2020)。

キバガ科 Gelechiidae

37. カクモンハイイロヒメキバガ *Parachronistis jiriensis* Park, 1985  
 沢谷 : 1♂2♀ = イツボシマダラキバガ *Monochroa pentameris* (Meyrick, 1931) (図 2-C)  
 本種は、本州と中国 (江西省) から記録されており、四国からは 2007 年に仁淀川町 (高知県) で発見されている (四国産蛾類図鑑, 2021)。  
 横谷 : 1♀ = ハイイロゴマダラヒメキバガ *Chorivalva bisaccula* Omelko, 1988 (四国初記録)  
 横谷 : 1♀ = ヒロズコガ亜科の一種。  
 本個体は、メス交尾器の corpus bursae にフレンジ状の骨片がある点など、*Crypsithyris* 属に見られる形質を持つが、前翅中室に半透明紋が確認できない点など、日本産他種とは明確に識別できるため同定を保留する。
38. ナラクロオビキバガ *Pseudotelphusa incognitella* (Caradja, 1920)  
 =*Pseudotelphusa* sp. (坂巻, 2009) (雲早山 (2011) : 1♀) (図 2-D)  
 本個体は、前翅斑紋、採集時期から、ナラクロオビキバガよりも、ニセナラクロオビキバガ *Pseudotelphusa pekunensis* (Park, 1993) に似る。しかし、メス交尾器のシグナや交尾口の形状など、Park (2007) で示された図とは異なることから別種であると判断した。また、前翅斑紋が、坂巻 (2009) で示された *Teleiodes* sp. (= *Pseudotelphusa* sp.) と完全に一致しているため、本種と同定した。種名未確定種ではあるが、本種は鹿児島県本土のみから記録されているので、四国初

記録となる。

39. スジウスキキバガ *Polyhymono pontifera* (Meyrick, 1932)  
 横谷 (2011) : 1♀ = スジウスキキバガ  
 雲早山 (2010) : 1♂ = カギツマウスズジキバガ *Thiotricha celata* Omelko, 1993 (図 2-E)  
 本種は、本州；朝鮮半島；中国；ロシア南東部から記録がある。四国からは、2008 年に西条市 (愛媛県) で発見されている (四国産蛾類図鑑, 2021)。
43. ツマスジキバガ *Polyhymno attenuata* (Omelko, 1993) = ウステンキバガ *Thiotricha subocellea* (Stephens, 1834) (雲早山 (2010) : 2♂ (1♂1♀ の誤り)) (四国初記録) (図 2-F)  
 本種は、本州；朝鮮半島南部；中国；ロシア；ヨーロッパから記録があり、海外ではシソ科各種を利用することが知られている (Park, 2007 ; 坂巻, 2013b)。

ハマキガ科 Tortricidae

76. チャオビマダラヒメハマキ *Rhopobota shikokuensis* (Oku, 1971)  
 雲早山 (2011) : 5♂1♀ = チャオビマダラヒメハマキ  
 雲早山 (2011) : 1♂ = マンネングサヒメスガ (スガ科)  
 雲早山 (2011) : 1♀ = ニセトビモンコハマキ *Diplocalyptis nigricana* (Yasuda, 1975)
77. オクヘリホシヒメハマキ *Dichrorampha okui* Komai, 1979  
 雲早山 (2011) : 3♀ = オクヘリホシヒメハマキ  
 雲早山 (2011) : 1♂ = *Pseudohedya satoi* Kawabe, 1978  
 サトウヒメハマキ

トリバガ科 Pterophoridae

79. シロカマトリバ *Hellinsia albidactylus* (Yano, 1963) = フキトリバ *Pselnophorus vilis* (Butler, 1881) (雲早山 (2010) : 1♂)  
 四国初記録とされた標本はすでに四国から記録のあったフキトリバの誤同定であったため、四国からの記録を削除する。



図 2. 過去の調査で得られた標本から初記録となった種。A, シロズメムシガ *Argyresthia albicomella*; B, ヒメツマジロベニマルハキバガ *Promalactis squamijuxta*; C, イツボシマダラキバガ *Monochroa pentameris*; D, *Pseudotelphusa* sp.; E, カギツマウススジキバガ *Thiotricha celata*; F, ウステンキバガ *Thiotricha subocellea*. スケールバー: 4 mm.

## 謝 辞

調査は、大阪府立大学（調査当時）の長田庸平氏と中塚久美子氏に協力いただいた。また、キバガ科 Thiotrichinae 亜科とヒゲナガキバガ科はそれぞれ九州大学の Khine Mon Mon Kyaw 氏と奥 尉平氏に同定していただいた。これらの方々に心よりお礼申し上げる。

## 引用文献

Hashimoto, S. 2006. A taxonomic study of the family Micropterigidae (Lepidoptera, Micropterigoidea) of Japan, with the phylogenetic relationships among the Northern Hemisphere genera. Bulletin of the Kitakyushu Museum of Natural History and Human History Series A Natural History, 4: 39–109.



- 広渡俊哉・小林茂樹・池内 健・山田量崇. 2012. 剣山系の蛾類 (1) - 2009 年の調査結果 - 徳島県立博物館研究報告, (22) : 45-55.
- 広渡俊哉・小林茂樹・池内 健・長田庸平・山田量崇. 2015. 剣山系の蛾類 (2) - 2010-2011 年の調査結果 - 徳島県立博物館研究報告, (25) : 25-40.
- 神保宇嗣. 2021. List-Mj 日本産蛾類総目録 [version 3] <http://listmj.mothprog.com/> (2021 年 11 月 18 日閲覧).
- Karsholt, O., M. Mutanen, S. Lee and L. Kaila. 2013. A molecular analysis of the Gelechiidae (Lepidoptera, Gelechioidea) with an interpretative grouping of its taxa. *Systematic Entomology*, 38(2): 334-348.
- Kobayashi, S., T. Hirowatari and H. Kuroko. 2010. A revision of the Japanese species of the family Bucculatricidae (Lepidoptera). *Transactions of lepidopterological Society of Japan*, 61: 1-57.
- Kuroko, H. 2015. The Genus *Cosmopterix* (Lepidoptera, Cosmopterigidae). *The insects of Japan Vol. 5*. 162 p. Touka Shobo, Fukuoka.
- Ohshima, I., Y. Sakamaki, H. Inoue, T. Arai and D. Adamski. 2018. DNA barcoding and adult morphology reveal an unrecorded species on *Citrus* and other new host associations of Blastobasidae (Lepidoptera: Gelechioidea) in Japan, with taxonomic notes on the genus *Lateantenna*. *Lepidoptera Science*, 69: 1-9.
- Oku, J., Y. Sakamaki and T. Hirowatari. 2021. Taxonomic revision of the genus *Lecithocera* (Lepidoptera, Lecithoceridae) from Japan, with descriptions of two new species. *Zootaxa*, 4996(3): 525-539.
- 奥 俊夫. 2013. ツツミノガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則編, 日本産蛾類標準図鑑 3, p. 231-245. 学研教育出版, 東京.
- Park, K. T. 2007. Gelechiidae of the Korean peninsula and adjacent territories (Lepidoptera). *Insects of Korea*, 12: 1-312.
- 酒井雅博. 2011. 四国の昆虫相の特殊性. *昆虫と自然*, 46 (7) : 2-3
- 坂巻祥孝. 2009. 鹿児島県本土のキバガ科 32 種 (1999 年 ~ 2008 年). *Satsuma*, 598 (141) : 1-10.
- 坂巻祥孝. 2013a. ヒゲナガキバガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則編, 日本産蛾類標準図鑑 3, p. 219-224. 学研教育出版, 東京.
- 坂巻祥孝. 2013b. キバガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則編, 日本産蛾類標準図鑑 3, p. 262-316. 学研教育出版, 東京.
- 四国産蛾類図鑑. 2021. <http://homepage64.private.coocan.jp/z41shikokugaruizukan.html> (2021 年 11 月 29 日閲覧)
- Sohn, J. C., Regier, J. C., Mitter, C., Davis, D., Landry, J. F., Zwick, A., Cummings, M. P., 2013. A molecular phylogeny for Yponomeutoidea (Insecta, Lepidoptera, Ditrysia) and its implications for classification, biogeography and the evolution of host plant use. *Plos one*, 8 (1): 1-23.
- Tomura, S. & T. Hirowatari. 2020. A new species of the genus *Promalactis* (Lepidoptera, Oecophoridae) in Japan. *Lepidoptera Science*, 71(2): 27-31.
- Wikström, B., P. Huemer, M. Mutanen, J. Tyllinen and L. Kaila. 2020. *Pyralis cardinalis*, a charismatic new species related to *P. regalis* [Denis & Schiffermüller], 1775, first recognized in Finland (Lepidoptera, Pyralidae). *Nota Lepidopterologica*, 43: 337-364.
- 山田量崇・大原賢二・豊崎 勲. 2008. 徳島県における南方系蛾類 3 種の分布記録. 徳島県立博物館研究報告, (18) : 57-66.
- 山内健生・広渡俊哉. 2013. スガ科. 広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則編, 日本産蛾類標準図鑑 3, p. 156-169. 学研教育出版, 東京.

